

ええまち みはら

【本郷地域版 第27号】

平成25(2013)年8月1日発行



三原市社会福祉協議会

社会福祉法人 三原市社会福祉協議会
本郷地域センター

〒729-0414 三原市下北方1丁目2-12

Tel 86-3607 Fax 60-6064

「地域の活動に触れて」



昨年8月号より、本郷地域の地区社会福祉協議会の会長様に連続してご寄稿いただきましたリレー随筆が無事終わりました。みなさまにはご多忙の中を寄稿いただき大変お世話になりました。会長さん方の日頃の福祉に対する思いや、特色ある地域の活動を知ることができました。

そして、それぞれの地域が、サロン・女性会・老人クラブ・PTAなどの組織や、集会所・コミセン・学校などの拠点と連携して、住民主体の福祉を目的とする地区社会福祉協議会によって、さまざまな活動や研修に結びついている様子がよくわかりました。反対に、他の地域組織が中心に活動される場面では、地区社協が協力していくと言った様に、「持ちつ、持たれつ」の関係の中から、地域の福祉活動への相乗的な効果が生まれているのだと感じました。

話は少し飛躍しますが、東日本大震災によって、地域のコミュニティが崩壊してしまっただけでは、3年目を迎えた今も復興への長い道のりが続いています。そうした被災地での新たなまちづくりの協議の中でも、地区社協さんが実施さ

れているような住民主体の福祉の活動を希望する声は大きく、自治体や社協が協力して、新たな組織や活動づくりが行われています。また、人との関わりを持つことに戸惑いがある方などには、専門のスタッフを中心とした心のケアや見守りが行われています。これらの取り組みから推察できるように、人は支え合いながら生活を構築しています。ご近所の方や、地域の関係機関など、社会資本やルールに守られながら、生活が成り立っていることに改めて気づきます。

私たちは、地域の先人達が構築された支え合いの仕組みに慣れてしまい、都市化が進めば進むほど、人との交流に煩わしささえ感じてしまう今日ですが、都市部に於いても、ご近所の方との交流を「全く必要でない。」と考えている人は少ないようです。集約すると「必要な時に、必要なだけのお付き合い。」を望む傾向が強いです。この辺りにこれからの福祉活動のポイントがあるような気がしています。

万能な活動はありませんが、地域で生活する一人ひとりが、日頃から地域の



ちよつとした変化や課題に「気づく」ことが大切です。自分の身の廻りやご近所もさることながら、地域の課題に気づくことは容易ではありません。また、その気づきは自分だけの事なのか？それともご近所の皆さんも同じように思っていることなのか？気軽に集って話ができる「場」がある事が重要です。そして皆さんが感じた気づきが、やがて町内会という組織力（地域力）を活用して、互いの助け合い（互助）により、少しずつでも暮らし易く行けば、この上ない事です。

ここで大切なことは、「助け合い」が「方通行にならない事」と言われます。例えば、高齢になると支援を受ける機会が多くなり、逆に活躍する場面が少なくなってきます。本来助け合いは、「助けられたり、助けたり」の間柄なのです。そう考えると、活動のコーディネーター（まとめ役）は、年齢の高い人・若い人・介護が必要な人・健康な人等、お互いの得手不得手を理解し、「助けられたり、助けたり」の関係を双方向につなげて行くことが大切です。地域の活動に出られなくなった方でも、祭りの経験談や経緯・歴史等を継承し、知恵袋として活躍できる場面はありそうです。「言うは易く行うは難し」ですが、終わりのない地域の営みを、焦らずできることから「コツ」を積み上げていきたいものです。



平成 25 (2013) 年度 三原市社会福祉協議会 住民会費 (報告)

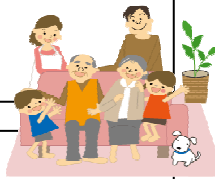
口数	2,946 口
金額	¥294,620

(本郷地域センター受付分 7月10日現在)

今年度も町内会さまを通じ、地域のみなさまには住民会費についてご協力いただき誠にありがとうございました。次のような活動に大切に使用させていただきます。

地域の方が集える場づくり

- ☆ふれあいサロン ☆子育てサロン
- ☆常設サロン ひよりや
- ☆地域あんしん会議 など



活動づくり

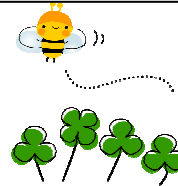
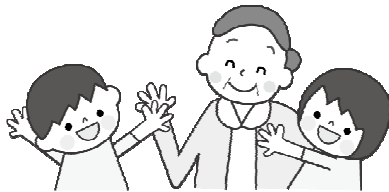
- ☆地域見守りサポート推進事業(地域での見守り)
- ☆ふれあい訪問活動(高齢者への見守り)
- ☆「ほっとはーと」(ちょっとした困りごと支援) など

人づくり

- ☆「地域福祉推進員研修会」
- ☆「次世代の担い手養成講座」(ボランティア養成) など

つながりづくり(広報・ネットワーク)

- ☆「ええまちみはら本郷版」発行
- ☆「本郷地域の福祉をすすめる会」
- ☆地区社会福祉協議会への支援・協力 など



“気づき 会える 場所”

ふれあいいきいきサロンは、地域が主体となり、地元の集会所などを利用した、定期的な交流の場です。町内会、自治会などを単位として場づくりをすすめており、“サロン活動は地域づくりの第一歩”です。立ち上げから運営について、社協が支援させていただきます。まずは、ご連絡下さい。

三原市社会福祉協議会 本郷地域センター
〒729-0414
三原市下北方1-2-12
TEL 0848-86-3607 FAX 0848-60-6064

